

景気動向調査

平成25年1月～3月期

全業種総合

回答企業 334社(回答率95.7%)

県南西部129社
県中南部205社

今期の実績

～業況判断D.I.は△23.9と厳しい状況が続く！～

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△27.1(前期比△4.4)、県中南部が△21.8(同△0.4)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

< 県南西部 >

売上額は△30.2(前期比△15.6)と厳しさが増えています。原材料・仕入価格は16.4(同+6.1)と上昇するなか、収益については△23.4(同△1.7)と厳しさが続いています。設備投資実施企業の割合は7.3%。なお、設備の状況は0.0(同+1.8)となり、製造業で過剰感がみられます。人手過不足は△2.4(同+1.5)と建設業で不足感がみられます。

< 県中南部 >

売上額は△15.4(前期比+2.1)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は14.4(同+9.2)と上昇するなか、収益については△20.1(同△3.2)と厳しさが続いています。設備投資実施企業の割合は6.7%。なお、設備の状況は0.6(同+4.7)となり、製造業、サービス業で過剰感がみられます。人手過不足は△7.0(同+1.3)と卸・小売業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△13.8と持ち直す見通し！～

来期の業況判断D.I.は、県南西部△21.7(今期比+5.4)、県中南部△8.6(同+13.2)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

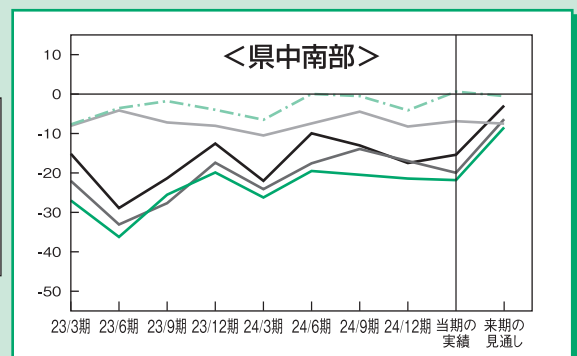
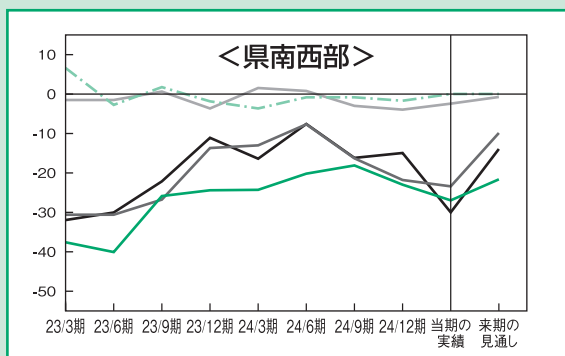
< 県南西部 >

売上額は△14.0(今期比+16.2)、収益は△10.2(同+13.2)と改善が窺える見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、サービス業で今期より回復する見通しとなっています。

< 県中南部 >

売上額は△3.0(今期比+12.4)、収益は△6.4(同+13.7)と改善が窺える見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で今期より回復する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製造業

回答企業 65社 (回答率95.6%) 県南西部22社 / 県中南部43社

～業況判断D.I.は△40.0と厳しさは続く！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△45.5(前期比△2.0)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△40.9(前期比△32.2)と大幅に低下し、収益△31.8(同△5.7)についても悪化しています。原材料・仕入価格は25.0(同+15.9)と上昇するなか、販売価格は△13.6(同△9.3)と低下しています。人手過不足は0.0(同△4.3)と適正を示し、前期比残業時間は△13.6(同+3.8)と減少しています。設備の状況は9.1(同+4.6)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は4.8%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△37.2(前期比△11.0)と厳しさが増す！～

各D.I.は、売上額△39.5(前期比△6.9)、収益△37.2(同△11.6)と低下しています。原材料・仕入価格は14.0(同+4.7)と上昇するなか、販売価格は△9.3(同±0.0)と足踏み状態が続いています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は△11.9(同△4.9)と減少しています。設備の状況は7.0(同+9.3)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は4.7%となっています。

～予想業況判断D.I.は△17.5とマイナス域ながら回復する見通し！～

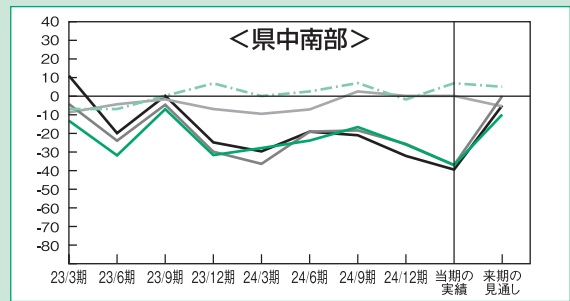
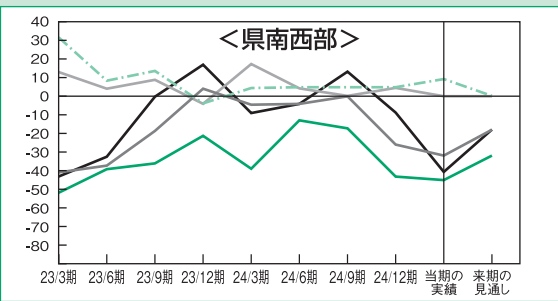
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△31.8(今期比+13.7)とマイナス域ながら改善する見通し！～

予想D.I.は、売上額△18.2(今期比+22.7)、収益△18.2(同+13.6)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は25.0(同±0.0)と上昇する見通しのなか、販売価格については△22.7(同△9.1)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.4%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△9.8(今期比+27.4)と大幅に回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△4.7(今期比+34.8)、収益0.0(同+37.2)と、大幅に回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は18.6(同+4.6)と上昇感が根強いなか、販売価格については△2.3(同+7.0)と改善する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.6%です。



卸・小売業

回答企業 82社 (回答率100.0%) 県南西部42社 / 県中南部40社

～業況判断D.I.は△32.9と厳しさが続く！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△33.3(前期比△13.3)と厳しさが増す！～

各D.I.は、売上額△42.9(前期比△19.1)、収益△23.8(同△4.8)とともに厳しさは続いています。原材料・仕入価格は28.6(同+16.7)と上昇するなか、販売価格についても7.1(同+11.9)と上昇しています。人手過不足は0.0(同+7.3)と適正を示し、前期比残業時間は△2.4(同±0.0)と減少しています。設備投資実施企業割合は12.8%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△32.5(前期比+7.5)とマイナス域ながら改善！～

各D.I.は、売上額△25.6(前期比+9.4)と厳しさは和らぐなか、収益△35.0(同△4.2)と、厳しさが続いています。原材料・仕入価格は20.0(同+7.2)と上昇するなか、販売価格については0.0(同+2.6)と僅かな上昇にとどまっています。人手過不足は△7.5(同+17.5)と不足感は和らぐも、前期比残業時間は2.5(同+2.5)と増加しています。設備投資実施企業割合は10.5%となっています。

～予想業況判断D.I.は△13.6と回復する見通し！～

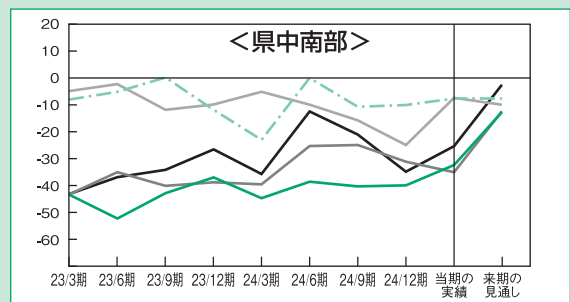
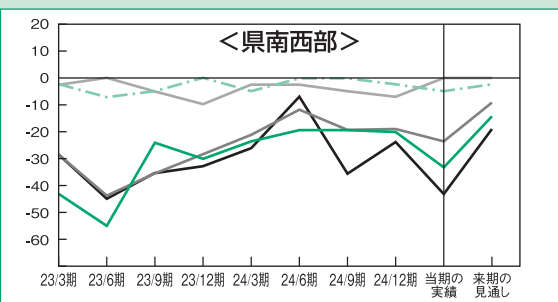
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△14.3(今期比+19.0)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△19.0(今期比+23.9)と回復するなか、収益についても△9.5(同+14.3)と、回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格26.2(同△2.4)と上昇感が根強いなか、販売価格については4.8(同△2.3)と改善する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.5%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△12.8(今期比+19.7)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.6(今期比+23.0)、収益△12.5(同+22.5)とともに大幅に回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は12.5(同△7.5)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については0.0(同±0.0)と横這いの見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.4%です。



サービス業

回答企業 63社(回答率96.9%) 県南西部23社/県中南部40社

～業況判断D.I.は△22.6と改善！～

今期の実績

<県南西部> ～業況判断D.I.は△26.1(前期比+4.3)と小幅な改善！～

各D.I.は、売上額△30.4(前期比+4.4)、収益△39.1(同+4.4)と足踏み状態が続いています。原材料・仕入価格は18.2(同△3.5)と上昇感が残るなか、販売価格は△4.5(同+18.2)と大幅に改善しています。人手過不足は0.0(同+4.3)と適正を示し、前期比残業時間は△13.0(同△4.3)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は4.3%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△20.5(前期比+10.3)と改善！～

各D.I.は、売上額△7.7(前期比±0.0)と足踏み状態が続くなか、収益△10.0(同+5.0)とマイナス域ながら3期連続の回復となっています。原材料・仕入価格は11.1(同+11.1)と上昇し、販売価格については0.0(同+5.6)と持ち直しています。人手過不足は0.0(同+5.3)と適正を示し、前期比残業時間は△5.4(同+2.9)と減少しています。設備の状況は5.3(同+5.3)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は5.6%となっています。

～予想業況判断D.I.は△8.2とさらに改善する見通し！～

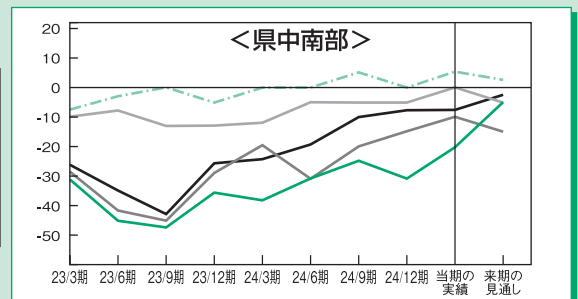
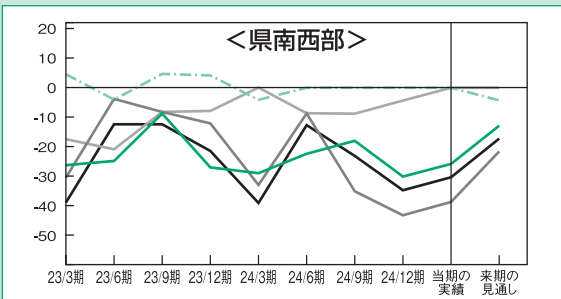
来期の見通し

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△13.0(今期比+13.1)と改善する見通し！～

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比+13.0)、収益についても△21.7(同+17.4)と、ともにマイナス域ながら上向く見通しとなっています。原材料・仕入価格は18.2(同±0.0)と上昇感は根強いなか、販売価格については△9.1(同△4.6)と改善が遅れる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は20.8%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△5.3(今期比+15.2)と改善する見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.6(今期比+5.1)と回復に向かうも、収益については△15.0(同△5.0)と、厳しさが増す見通しとなっています。原材料・仕入価格は7.4(同△3.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については2.9(同+2.9)と改善する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。



建設業

回答企業 74社(回答率96.1%) 県南西部26社/県中南部48社

～業況判断D.I.は△12.5と小幅な悪化！～

今期の実績

<県南西部> ～業況判断D.I.は△3.8(前期比+3.9)と3期連続の改善！～

各D.I.は、売上額△15.4(前期比△19.2)と低下するなか、収益△7.7(同+3.8)と回復が窺えます。原材料・仕入価格は4.0(同△3.7)と上昇感が一服するなか、販売価格については△12.0(同△12.0)と低下しています。人手過不足は△15.4(同△3.9)と、不足感が増すも、前期比残業時間については△3.8(同△3.8)と減少しています。設備の状況は0.0(同+7.7)と適正を示し、設備投資実施企業割合は3.8%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△17.4(前期比△9.2)と冷え込む！～

各D.I.は、売上額△4.3(前期比+1.8)と改善するなか、収益△17.0(同△4.8)と低下しています。原材料・仕入価格は26.1(同+13.9)と上昇するなか、販売価格については△2.2(同+2.1)と停滞感が残る状況となっています。人手過不足は△21.3(△13.1)と不足を示し、前期比残業時間は4.3(同+12.5)と増加しています。設備の状況は△2.1(同+2.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は6.4%となっています。

～予想業況判断D.I.は△16.7と低下が続く見通し！～

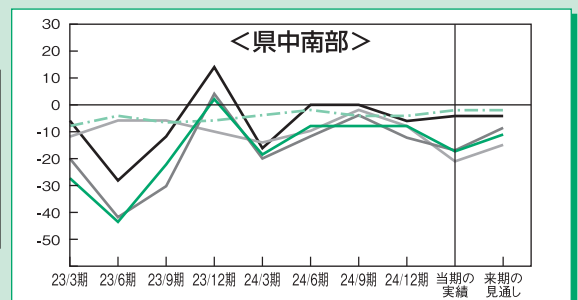
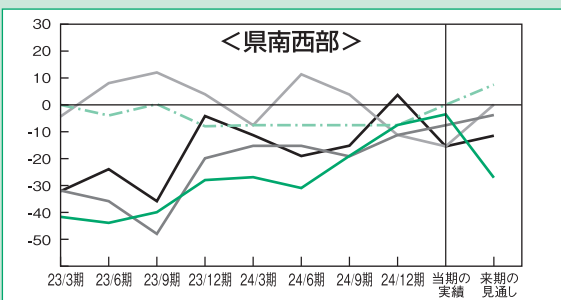
来期の見通し

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△26.9(今期比△23.1)と大きく後退する見通し！～

予想D.I.は、売上額△11.5(今期比+3.9)、収益△3.8(同+3.9)と、緩やかに回復する見通しとなっています。人手過不足は0.0(同+15.4)と適正を示し、設備投資実施予定企業割合は3.8%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△10.9(今期比+6.5)と持ち直す見通し！～

予想D.I.は、売上額△4.3(今期比±0.0)と足踏み状態が続くなか、収益△8.5(同+8.5)と回復が見込める見通しとなっています。人手過不足は△14.9(同+6.4)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は6.4%です。



不動産業

回答企業 50社(回答率87.7%) 県南西部16社/県中南部34社

今期の実績

～業況判断D.I.は△6.0と足踏み状態が続く！～

＜県南西部＞ ～業況判断D.I.は△25.0(前期比△12.5)と冷え込む！～

各D.I.は、売上額△6.3(前期比△6.3)と低下し、収益についても△13.3(同△6.6)と厳しさが増えています。仕入価格は△15.4(同△7.7)と低下するなか、販売価格については△15.4(同+27.5)とマイナス域ながら大幅に改善しています。資金繰りは0.0(同△6.7)となっています。人手過不足は7.1(同±0.0)と過剰が続く、前期比残業時間は△8.3(同△8.3)と減少しています。

＜県中南部＞ ～業況判断D.I.は2.9(前期比+5.7)と回復！～

各D.I.は、売上額3.0(前期比+8.7)、収益についても2.9(同+2.9)と、ともに回復しています。仕入価格は△6.3(同+8.4)と下落感が残るなか、販売価格については△21.2(同+8.2)と、停滞感が続いています。資金繰りは0.0(同+5.7)となっています。人手過不足は△2.9(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は5.9(同+8.8)と増加しています。

～予想業況判断D.I.は△12.2と厳しさは増す見通し！～

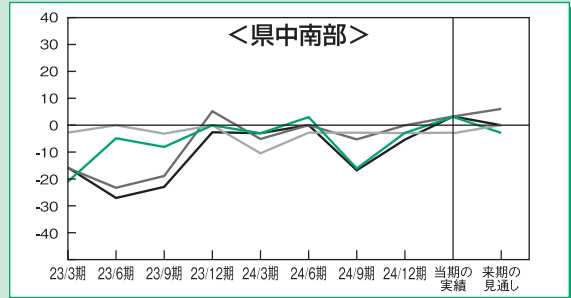
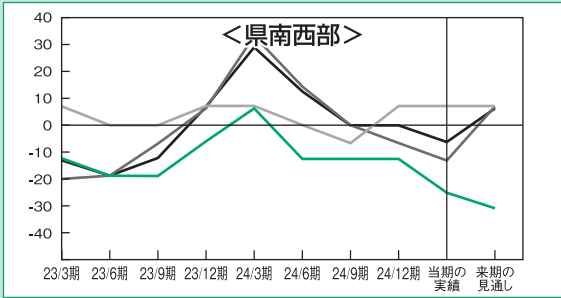
＜県南西部＞ ～予想業況判断D.I.は、△31.3(今期比△6.3)と厳しさは増す見通し！～

予想D.I.は、売上額6.3(今期比+12.6)、収益6.7(同+20.0)と、ともに回復する見通しとなっています。仕入価格は△15.4(同±0.0)と下落する見通しのなか、販売価格については△7.7(同+7.7)と持ち直しの兆しが窺える見通しとなっています。

＜県中南部＞ ～予想業況判断D.I.は△3.0(今期比△5.9)と停滞する見通し！～

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△3.0)と変わらないなか、収益5.9(同+3.0)と上昇する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同+6.3)となるなか、販売価格については△12.1(同+9.1)と穏やかに回復が見込める見通しとなっています。

来期の見通し



調査員のコメントから

- 資金の回収より支払が先行し、資金繰りが厳しい。民間の受注が多くなってきたが、工事期間が短いため外注費がかさみ、資金繰りを一層厳しくしている。(土木工事業：県中南部)
- 特殊な工事を専業としているため、受注の波が大きい。経営努力により固定費の切り詰めが十分行われているため、当面の受注の見通しがたたなくても資金上の懸念がない。(設備工事業：県中南部)
- 円安になってきているので多少明るい兆しが見えてきた。自動車関連の仕事が主流なので、円安の影響は大きい。(設備機械の設計：県南西部)
- 財務内容が若干悪化しており、資産売却により財務のスリム化を検討している。(食品製造業：県南西部)
- 消費税増税前の駆け込み需要があり、新築、リフォームともに増加傾向にある。(総合工事業：県南西部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成25年3月1日～平成25年3月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.：調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

発行

中南信用金庫 経営情報センター

所在地：伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

http://www.chunan-shinkin.co.jp